

平成27年度第4回宮城大学食産業学部 教授会（定例）議事録

開催場所	管理棟 大会議室	開催日時	平成27年7月8日（水）13:30～14:55
出席者	<p>40名／定数45名 (ファームビジネス学科) 齋藤(満)教授, 大竹教授, 小林教授, 井上教授, 森本教授, 中村(茂)教授, 中村(聡)教授, 岩井准教授, 須田准教授, 川島准教授, 日渡准教授, 菊地准教授, 紺屋講師, 齊藤(秀)助教 (フードビジネス学科) 石田教授, 川村教授, 西川教授, 三石教授, 堀田准教授, 都准教授, 老川准教授, 白川准教授, 毛利准教授, 森田准教授, 河西准教授, 菰田准教授, 金内准教授, 石川准教授, 小島准教授, 君塚准教授, 谷口助教, 木下助教 (環境システム学科) 富樫教授, 郷古教授, 北辻教授, 神宮字准教授, 千葉准教授, 伊吹講師, 高橋助教, 柳澤助教</p> <p>〔欠席〕 ファーム；木村教授, 環境；岩堀教授, 笠原教授, 原田(茂)教授, 原田(鉦)准教授,</p>		
	<p>(事務部) 千葉太白事務室長, 石澤室長補佐, 佐藤主幹, 岡崎主査</p>		
議 事 内 容			
審議事項	<p>議事録署名人に学部長, 中村(聡)教授を指名した。</p> <p>(1) 平成27年度第3回食産業学部教授会議事録の確認について 平成27年度第3回食産業学部教授会議事録については, 原案のとおり承認された。</p> <p>(2) 学生の身分について 森本学生委員長より資料1に基づいて, 学生1名の休学について説明され, 原案のとおり承認された。</p>		
報告事項	<p>(1) 授業料の減免について 森本学生委員長より別添資料に基づいて, 平成27年度前期授業料免除申請者【通常枠】の審査結果について報告された。成績要件を満たさなかったため今回は不許可となった学生については, 今後の努力により次回は免除となる可能性があることが説明され, 学生への指導について依頼がなされた。</p> <p>(2) 大学改革について 齋藤学部長より資料2に基づいて, 大学改革の実施計画の概要や入試改革に伴う新しい入学者選抜の方法等について, 大学改革推進本部会議における検討状況及び今後の実施計画策定のスケジュールの説明がなされた。また, 宮城大学将来ビジョンと大学の改革に係る宮城県庁内各部署等の意見と, 第8回大学改革推進本部会議での学長の発言要旨が報告され, 石田教授から補足説明がなされた。</p> <p>(3) 全学委員会報告 ●学部長会議 齋藤学部長より資料7に基づいて, 加美町からの宮城大学生を対象にしたアンケート調査の依頼について説明がなされた。</p>		

●総合情報センター運営委員会

老川副センター長より資料 13 に基づいて、平成 27 年 10 月以降の契約分から海外電子資料への消費税課税が変更されることが説明された。また、電子メールにおける文字表示の不具合への対応と OS 更新のスケジュール及び手続きについて説明がなされた。

●国際交流・留学生センター運営委員会

井上副センター長より資料 14 に基づいて、日仏文化交流プロジェクトの第 1 弾として平成 27 年 7 月 4 日に開催された宮城大学メディアテークオープニングセレモニーについて報告がなされ、今後の協力について依頼された。

●宮城大学創立 20 周年記念誌編纂委員会

石田委員より資料 16 に基づいて、宮城大学創立 20 周年に係る記念事業の検討状況が報告され、記念誌編纂や記念行事の実施等への協力依頼がなされた。

(4) 学部委員会報告

●教務委員会

石田委員長より資料 17 に基づいて、平成 27 年 8 月 10 日に開催する FD 研修会のプログラム等について説明され、公務等により欠席する場合は速やかに連絡するよう依頼がなされた。また、「宮城大学まなびの基礎調査」の集計結果の中間報告について報告され、毎週開催している TA による学習相談について、現在の実施状況及び相談に対応する科目充実の予定等が説明され、学生への周知が依頼された。

●学生委員会

森本委員長より資料 18 に基づいて、夏のオープンキャンパスにおけるビブリオバトル決勝戦の実施について説明され、教員の出席と学生への積極的な参加の呼びかけについて依頼がなされた。

●キャリア開発部会

須田委員より資料 19 に基づいて、7 月 1 日現在の就職内定率が報告され、各学科とも全国平均を上回る内定率となっていることが説明された。また、研究科学生の就職活動への協力依頼がなされ、より正確な就職活動状況の把握と適切な就職指導実施のための「就職活動状況調査票」の確実な回収について依頼がなされた。

●入学試験委員会

森田委員より高校の教員向けの入試説明会を講義開放 Week 期間中に開催することが報告され、実施概要が説明された。

●広報委員会

中村委員長より資料 20 に基づいて、夏のオープンキャンパスの実施概要について説明され、今年度から新たに実施する施設開放プログラム「研究棟・実験室・演習室を覗こう」について、事前準備への協力が依頼された。また、オープンキャンパス翌日から実施する講義開放 Week について、開放科目の再確認が依頼された。

●実験安全・管理委員会

岩井委員長より資料 22 に基づいて、学生向けの実験安全講習会の実施について、今年度から実験を行う 3 年次生についても実施することが報告された。また、今年度から年に二回ずつ実施することとした廃液処理について、1 回目を 8 月に実施することと、その際に実験室の試薬管理表の提出も依頼することが説明された。さらに、使用機器の管理について必要な項目を追加した新しい様式の台帳を各教員あてに配信することが案内され、使

その他

用しない機器の廃棄を検討していることが報告された。

(1) アルコール使用許可廃止について

事務室高野主事より資料 23 に基づいて、経済産業省東北経済産業局より提案のあったアルコール使用許可の廃止について説明された。本学における現在のアルコールの使用目的及び使用状況を鑑み、今後大量に一般アルコールを使用する見込みがないことから許可廃止の手続きを行うことが承認された。

(2) 加美町「定住・就労に関するアンケート」及び美里町まちづくりアイデアコンテストについて

北辻副センター長より資料 24 に基づいて、地域連携センターを通じて自治体から依頼がなされているアンケートと「宮城大学生によるまちづくりアイデアコンテスト in 美里」について、説明がなされた。齋藤学部長より昨年度のコンテスト参加及び受賞の状況について補足説明があり、地域の問題解決の一助となるよう、学生への参加呼びかけについて協力依頼がなされた。

事務室佐藤主幹より、学生の安全な学習環境や通学手段の確保のため、学生ロッカー室及び駐輪場の巡視を事務職員が交代で行っていることが報告された。

また、石澤室長補佐より実験室等への入室手続きについて、一部不適切とみられる運用が見られたため、防災センターと連携して運用を改めたことが報告された。実験室等の入室手続きの適正な運用及び学生に研究室等を使用させる際の注意事項等の指導について重ねて協力が依頼された。

森田准教授より食料農業農村白書の説明会を7月22日12時50分より開催することが説明され、興味のある学生に参加の声かけをするよう依頼がなされた。

齋藤学部長より、独立行政法人日本学術振興会より通知のあった平成27年度の科学研究費助成事業の新規交付決定者について報告がなされた。

議事録署名人

齋藤 満保 印

中村 聡 印